

校長雑感

(Vol. 12/R5.12.4)

今日は12月4日、早いもので今年も残すところあと一ヶ月となりました。そして余談ですが、今日12/4はワンピースの電子書籍版の最新刊107巻の発売日だそうです。最近は、電子書籍で本を購入する人も増えているそうですね。私も電子版に挑戦しようかとも思いますが、せっかくここまでそろえた紙媒体ですから、ワンピースだけは最終回まで紙書籍でしょうね。そして、ずっと我が家家の本棚の一角を占めることになりそうです。さて、ワンピースの連載が開始されたのは1997年だそうですので、今年で26年目ということになります。作者の尾田栄一郎先生は2019年に「あと5年で完結する」と発言されたそうですから、本当だとすると来年、2024年には完結することになります。ワンピースをずっと読み続けてきた者としては、早くラストを見たいような見たくないようなそんな気持ちになります。アニメの新しいオープニング曲「最高到達点」もいい歌ですよね。私は、ほぼ毎朝、YouTubeでこの曲のMVを見ています。歌と映像が合っていて、「よし、がんばろう」という気になるんです。…とワンピースでこんなに行数を使ってしまいました。それでは、ここからが本題。

=特別支援学校アート展=

11月は特別支援学校アート展が開催されました。この作品展は、本県の特別支援学校の児童生徒の芸術分野の作品を展示する大会で、県立美術館で開催されました。造形美術部門、立体部門、書道部門、写真部門の4部門の展示があり、本校の児童生徒作品も多数展示されました。特に優秀な作品は全国推薦されます。どの部門の作品も力作揃いでした。本校は、造形美術部門で奨励賞3作品（高等部生3名）、立体部門で会長賞1作品（中学部生）と優秀賞1作品（中学部生）、奨励賞2作品（中学部生と高等部生）、書道部門で奨励賞1作品（高等部生）、写真部門で全国推薦1作品（高等部生）と多数の優秀な成績を修めることができました。子供たちにとって、大変励みになったことだと思いますし、今後も美術や音楽、スポーツなど、何でもいいので子供たちが生涯をかけて楽しみにできるようなものを見つけられるといいなあと思います。手前味噌ではありますが、子供たちの良いところを見つけて、さらに伸ばすための指導支援を続けている本校の職員にも感謝と拍手を送りたいと思います。

=現場実習=

先週までの約二週間、中学部と高等部の今年度2回目の現場実習でした。この2回目の現場実習は、特に卒業を間近に控えた高等部3年生にとって、とても大事な実習です。卒業後の生活や仕事について、疑似体験をすることで自信を深めたり、修正点を見いだしたりして、残りの学校生活でその課題を解決していくことになるからです。私もいくつかの事業所を見学させていただきました。事業所の職員の方々からは、本校生徒について高い評価をいただきとてもうれしく思いました。このところ急に寒くなってしまったが、寒さに負けずに外での作業や水仕事をしている生徒を見ると、私の方が「もっと、頑張らないとな」と反省することしきりです。

御協力いただきました各事業所の皆様に、心から感謝致しますとともに、今後とも本校の教育活動に御理解と御協力をお願い申し上げます。